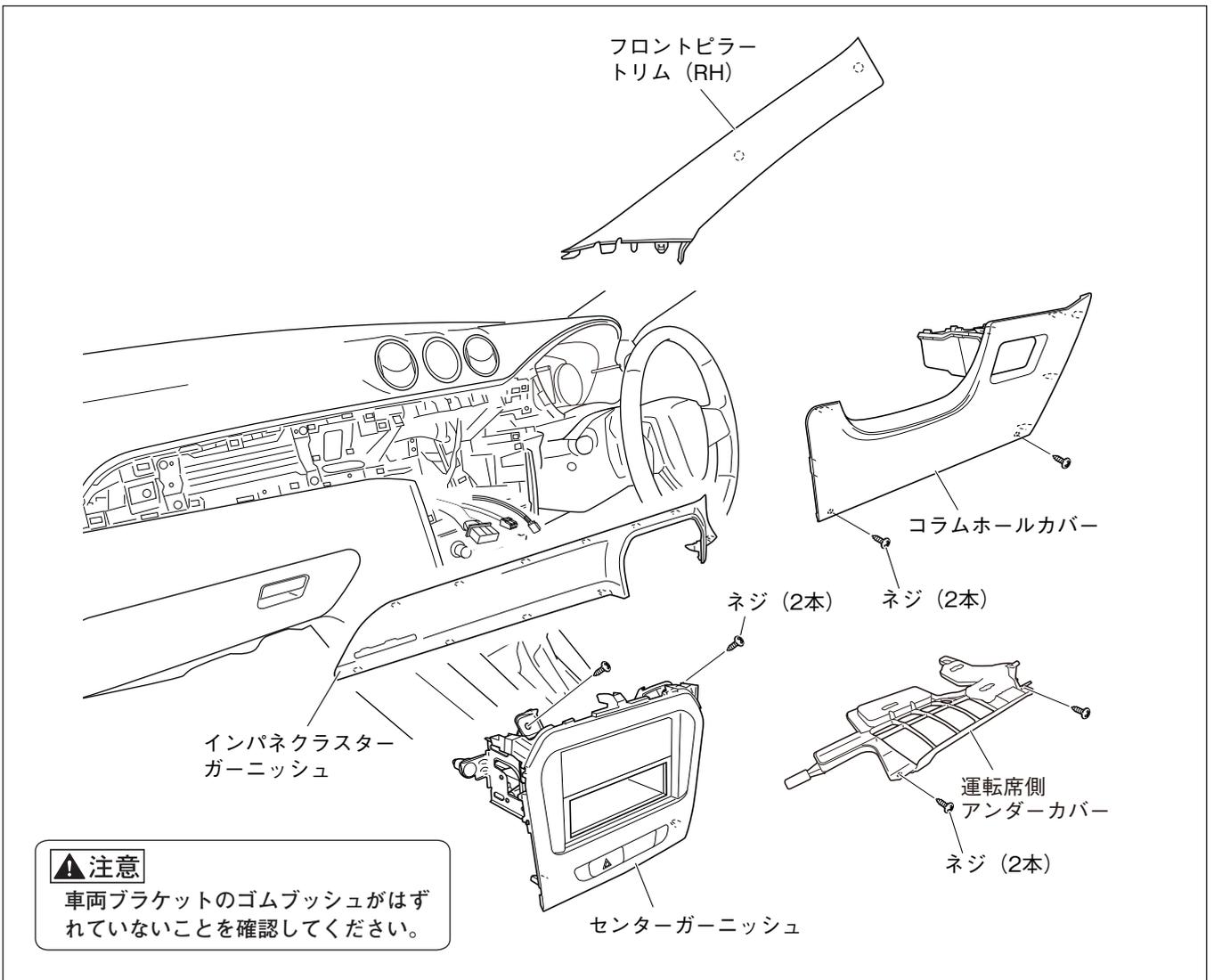


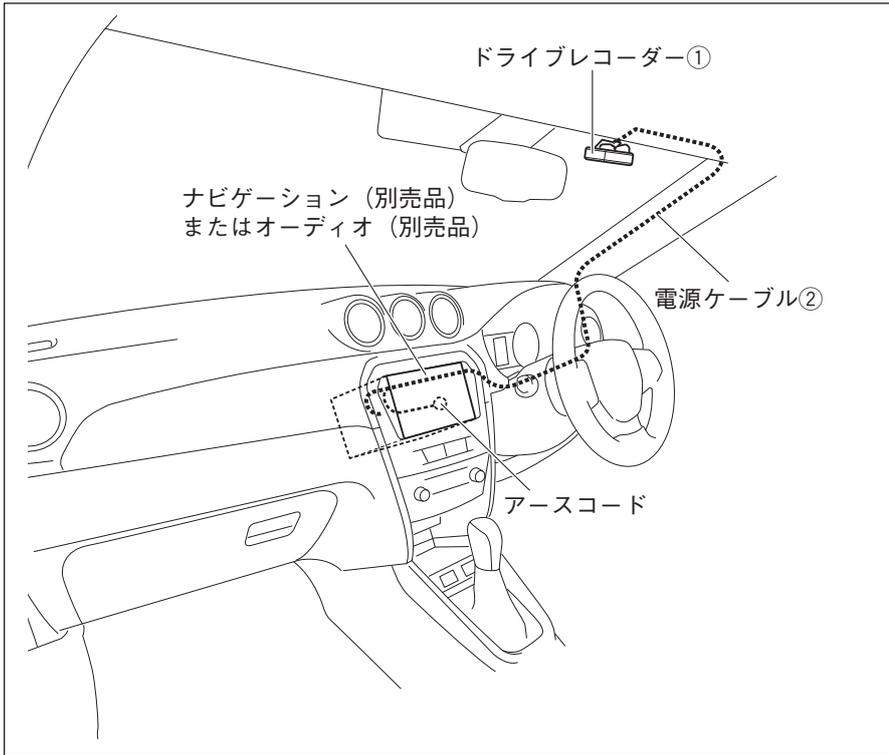
# ■ エスクード

## 1. 車両部品の取り外し

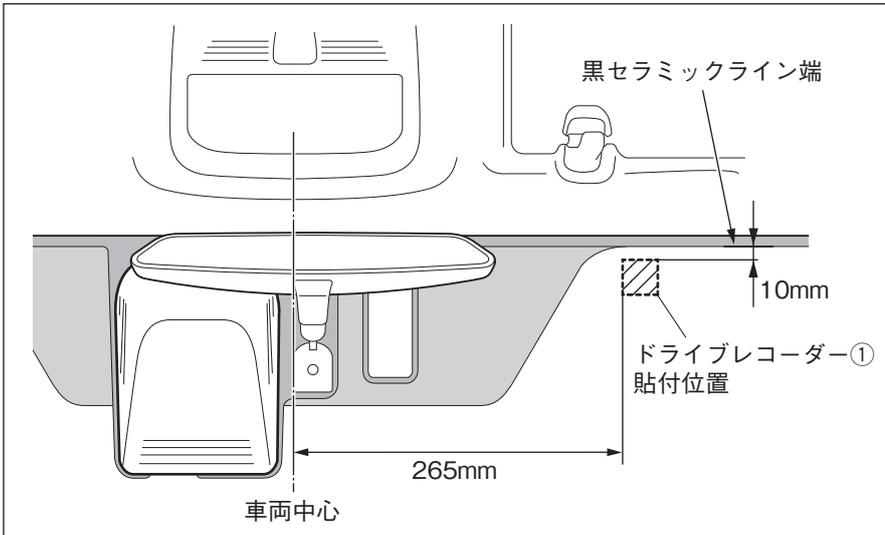


1. フロントピラートリム (RH) を取り外します。
2. インパネクラスターガーニッシュを取り外します。(クリップ2箇所、ツメ10箇所)
3. センターガーニッシュを取り外します。  
(ネジ2本、ツメ5箇所、ハザードスイッチ、オーディオコネクター、アンテナコネクター)
4. コラムホールカバーを取り外します。(ネジ2本、ツメ7箇所)
5. 運転席側アンダーカバーを取り外します。(ネジ2本)

## 2. 取付概要図



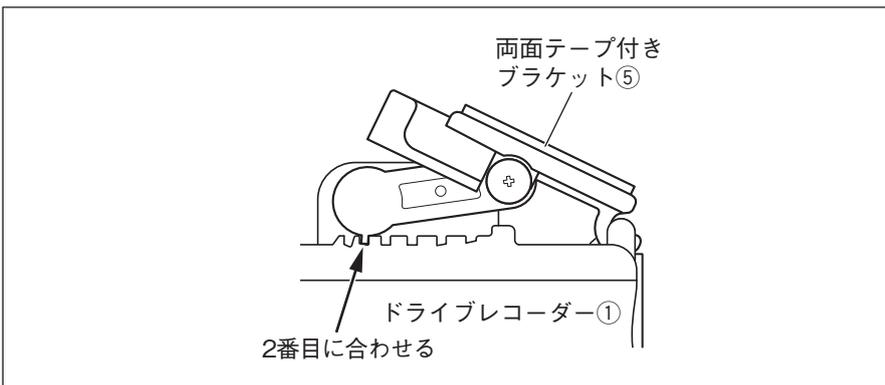
## 3. 取付位置



1. ドライブレコーダー①は、左図の位置に取り付けます。  
DSBS付き車、DSBS無し車共に、ドライブレコーダー①の取付位置は同じです。

## 4. 取付要領

### a. 両面テープ付きブラケットの取り付け



1. 両面テープ付きブラケット⑤をドライブレコーダー①に組み付け、左図の位置に固定します。

#### ▲ 注意

両面テープ付きブラケット⑤取り付けの詳細は共通編「■ドライブレコーダーの取り付け」の〈両面テープ付きブラケットの取り付け〉を参照してください。

## b. クッションテープおよび保護シートの準備

クッションテープ (200×100mm) ⑧

60×70mm A	60×70mm A	40×25mm B	40×25mm B
		40×25mm C	40×25mm C
		40×25mm C	40×25mm C
		40×25mm C	40×25mm C

200×25mm D

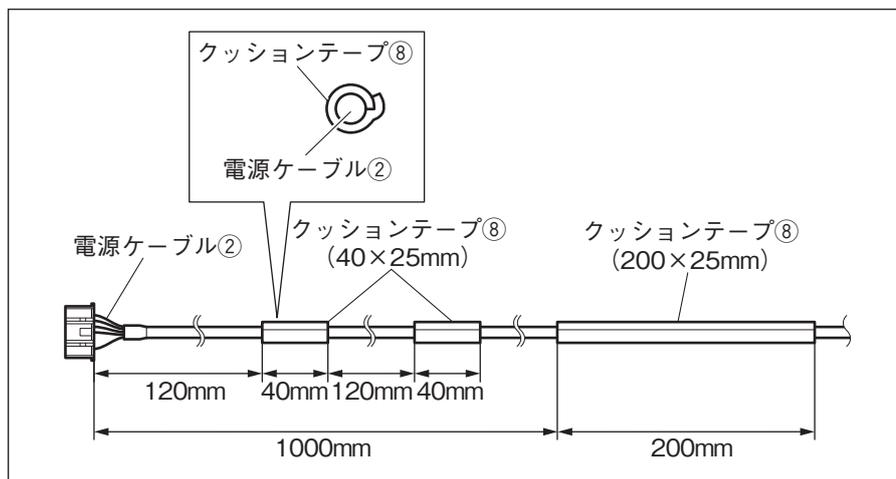
- クッションテープ⑧を左図のようにカットします。  
A：電源ケーブル②のヒューズ巻き付け用  
B：電源ケーブル②巻き付け用  
C：電源ケーブル②固定用  
D：電源ケーブル②巻き付け用

保護シート (200×100mm) ⑨

40×50mm E	

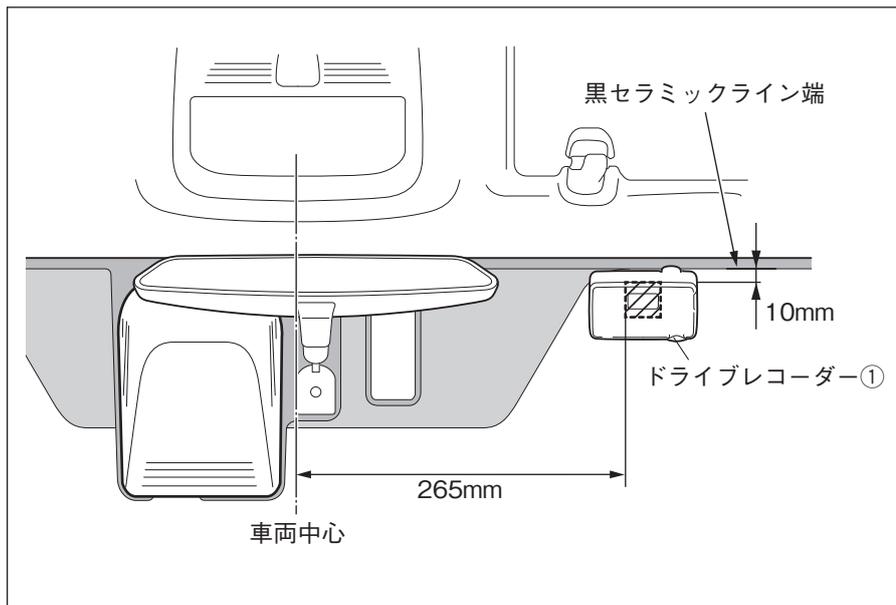
- 保護シート⑨を左図のようにカットします。  
E：車両ブラケットのシャープエッジ保護用

## c. 電源ケーブルの準備



- カットしたクッションテープ⑧を左図のように貼り付けます。

#### d. ドライブレコーダーの貼り付け



1. 貼付面の油污れなどをきれいに拭き取ります。

#### ▲ 注意

ドライブレコーダー①を貼る面の油污れなどをクリーナー⑪できれいに拭き取ってください。汚れていると粘着力が低下し固定できなくなります。

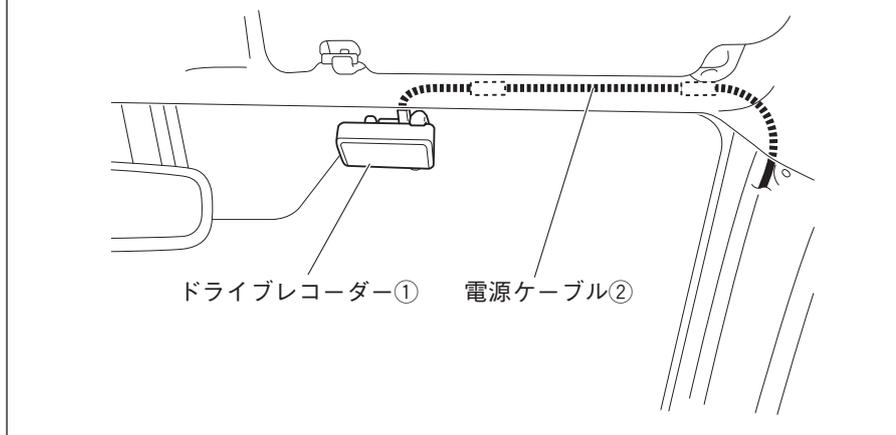
2. ドライブレコーダー①を両面テープでフロントガラスの左図の位置に取り付けます。

#### ▲ 注意

ドライブレコーダー①取り付けの詳細は、共通編の「■ドライブレコーダーの取り付け」を参照してください。

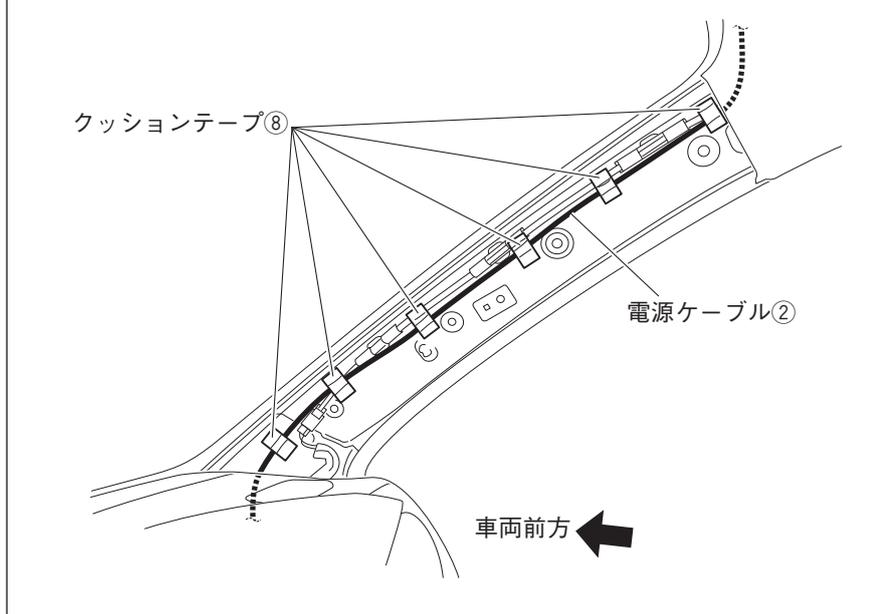
#### e. 電源ケーブルの配線

##### <ヘッドライニング部の配線>



1. 電源ケーブル②をヘッドライニング内に入れ込みながら、フロントピラー部へ配線します。

##### <右側フロントピラー部の配線>

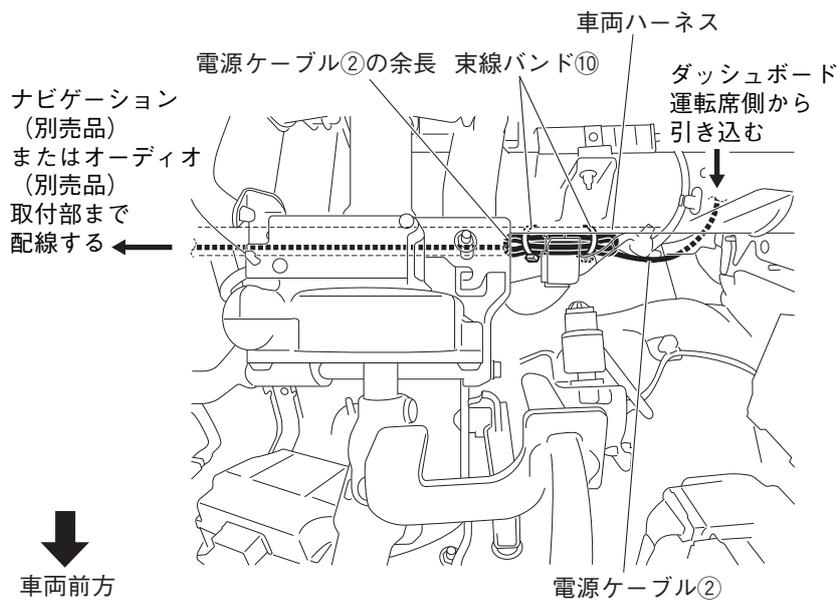


2. 電源ケーブル②をフロントピラーにクッションテープ⑧で固定しながら配線します。

#### 注記

- ・電源ケーブル②およびクッションテープ⑧は、カーテンエアバッグの部品と接触しないように配策・固定してください。
- ・クッションテープ⑧でフロントピラートリムの固定クリップ穴をふさがらないでください。また、フロントピラートリムの当てリブ部と干渉しないようにしてください。

### <運転席側：メーター裏の配線>

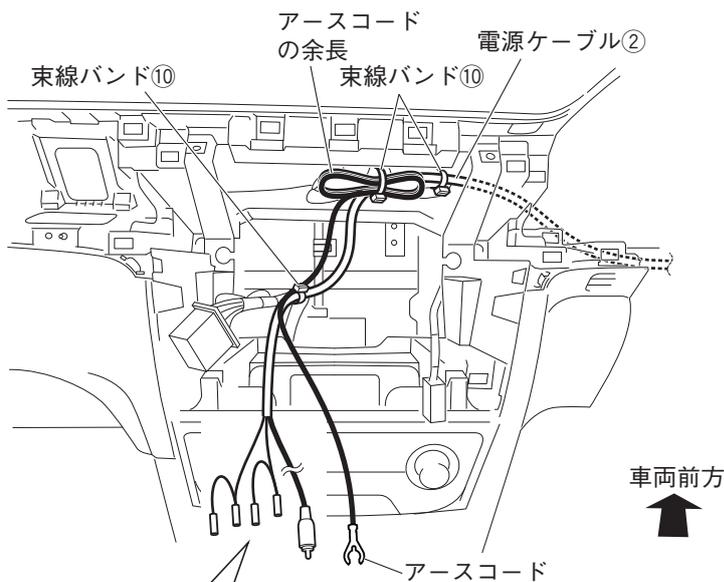


- 電源ケーブル②をナビゲーション (別売品) またはオーディオ (別売品) 取付部まで配線します。電源ケーブル②は、束線バンド⑩で車両ハーネスに固定し、余長は束線バンド⑩で車両ハーネスに固定します。

#### ▲ 注意

- ・2分割されている電源ケーブル②を共通編の「結線図」を参照して接続してください。
- ・余長を固定する際は、ナビゲーションのGPSアンテナケーブルや地デジアンテナケーブルの余長と同じ場所に固定しないでください。

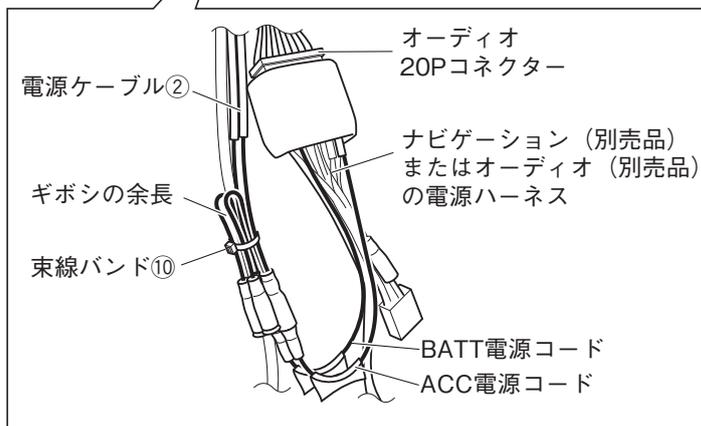
### <ナビゲーション取付部の配線>



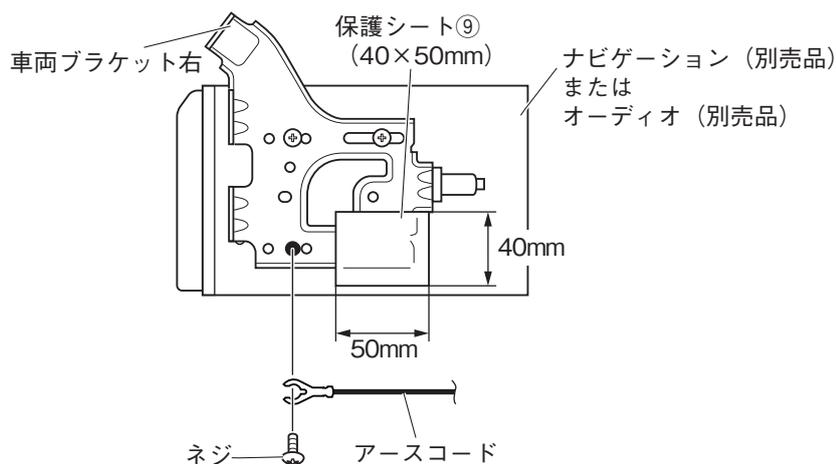
- 電源ケーブル②をナビゲーション (別売品) またはオーディオ (別売品) の電源ハーネスに接続します。ギボシ部の余長は、束線バンド⑩で束ねます。

#### ▲ 注意

- 電源ケーブル②の接続は、共通編の「結線図」を参照して接続してください。



## <アースコードの接続>

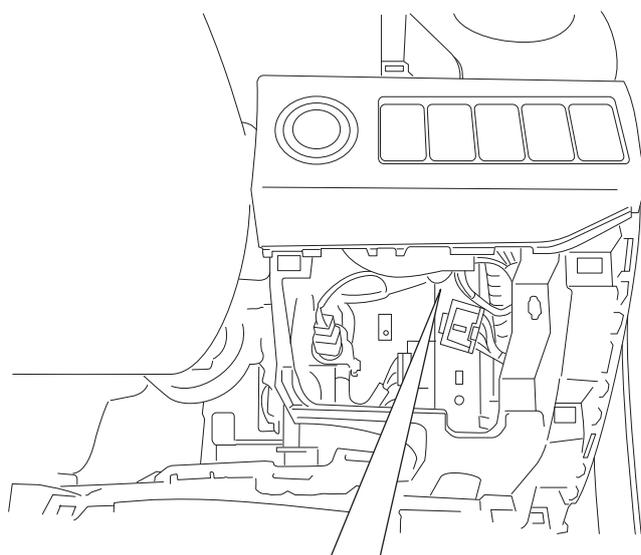


5. 車両ブラケット右側に保護シート⑨を貼り付けます。
6. 電源ケーブル②のアースコードを車両ブラケット右の図の位置に固定します。

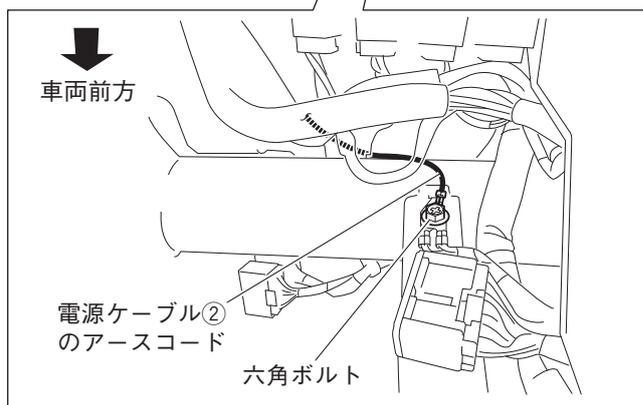
### ▲注意

- ・アースが確実に取れていることをテスターで確認してください。
- ・アースコードは保護シート⑨の上を通るように、左の図の向きで固定してください。

## ●ドライブレコーダーとナビ、オーディオを同時に取り付けない場合

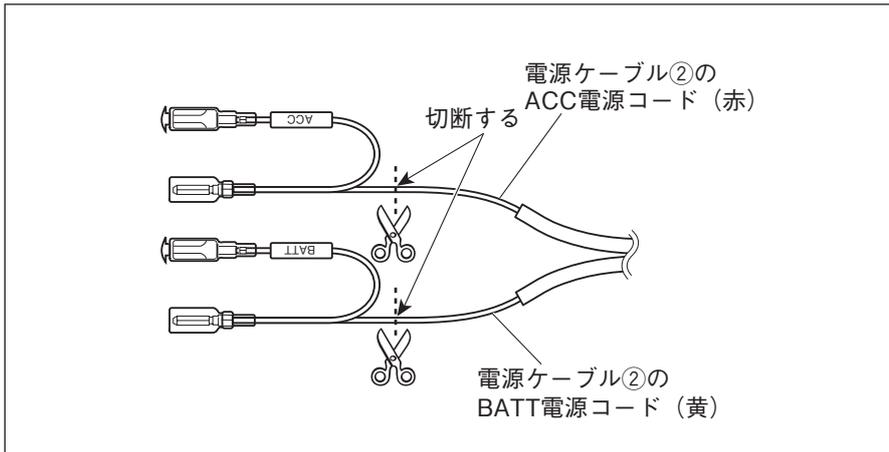


車両前方

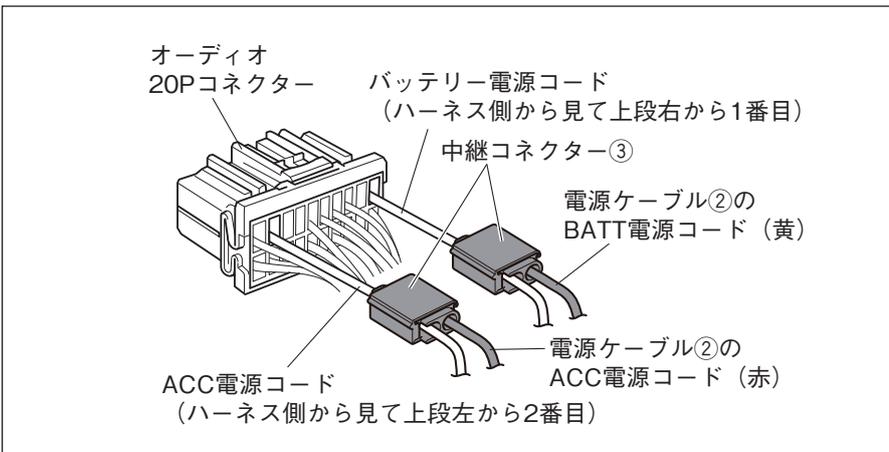


- ドライブレコーダー①のみを取り付ける場合は、運転席側の左図の位置にてアースをとり、取り付け後の確認を行ってください。  
アース端子は他のアース端子と重ならないように取り付けて確認を行ってください。  
また、確認終了後はアース端子を取り外し、ナビ、オーディオ取り付け部へ配線してください。

## f. ACC電源、バッテリー電源の取り出し要領



1. 電源ケーブル②のBATT電源コード（黄色コード）およびACC電源コード（赤色コード）先端のギボシ端子部を切断します。



2. オーディオ20Pコネクタ（水色）のバッテリー電源コードに電源ケーブル②のBATT電源コード（黄色コード）を中継コネクタ③で接続します。
3. オーディオ20Pコネクタ（水色）のACC電源コードに電源ケーブル②のACC電源コード（赤色コード）を中継コネクタ③で接続します。

### ▲ 注意

中継コネクタ③の接続方法は、共通編の「中継コネクタの使用方法」を参照してください。

## 5. 車両部品の復元

1. 取り外しと逆の手順で取り付けます。
    - ・車両部品復元時に一時的に取り外した部品は、必ずサービスマニュアルの手順に沿って、用品取り付け前の状態に戻してください。（コネクタ類の接続・締め付けトルク等）
    - ・取り付け作業完了後、車両および用品が正しく機能しているか動作確認してください。車の電装品（ブレーキ、ライト、ホーン、ウインカー、ハザードなど）が正常に動作しない状態で使用すると、火災や交通事故の原因になります。
    - ・オートライト機能装備車の場合は、オートライト未作動状態での点検を行ってください。
- ネジの締め付けトルクが規定されているものがある場合は、規定のトルクで締め付けてください。